

各 位

会 社 名 帝人株式会社

代表者名 代表取締役社長執行役員 内川 哲茂

(コード:3401、東証プライム市場)

問合せ先 コーポレートコミュニケーション部副部長

(IR 担当)

三上 哲司

(TEL. 03-3506-4395)

減損損失(連結)および特別損益(個別)の計上に関するお知らせ

当社は、2025年3月期第4四半期連結会計期間(2025年1月1日~2025年3月31日)にて、下記の通り連結決算において減損損失を計上し、個別決算においては特別損益を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失 (連結)・特別損益 (個別) の計上について

(1) 非金融資産に係る減損損失の計上(連結)

当社の連結子会社である帝人ファーマ株式会社が 2021 年 4 月に武田薬品工業株式会社より取得した糖尿病治療剤 4 剤の日本における販売権について、競合薬の想定以上のシェア伸長や今後の薬価改定影響等を鑑み、想定されていた収益が見込めなくなったことから、収益予測の見直しを行いました。その結果、回収可能価額が帳簿価額を下回ったため、帳簿価額を回収可能価額まで減額しました。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、使用価値は将来キャッシュ・フローを 4.5% (税引後)で割り引いて算定しています。2025 年 3 月期の連結決算において減損損失 280 億円を「販売費及び一般管理費」に計上しました。

(2) 関係会社株式譲渡の決議に関連する損益の計上(個別)

当社の連結子会社である Teijin Holdings USA, Inc. (以下、THUS) が所有する Teijin Automotive Technologies NA Holdings Corp. (以下、TAT) 株式を AURELIUS Private Equity Mid-Market Buyout 傘下の特別目的会社である Stork BidCo Inc. へ譲渡することを決議しました。この決議に伴い、TAT 社の株式を保有する THUS 社の財政状態の悪化が見込まれるため、2025 年 3 月期の個別決算において THUS 社に対する関係会社株式評価損 658 億円、貸倒引当金繰入額 854 億円、債務保証損失引当金繰入額 65 億円をそれぞれ特別損失として計上しました。また、TAT 社に対する保証債務の履行に伴う損失の発生可能性が著しく低下したため、TAT 社に対する債務保証損失引当金を取り崩し、債務保証損失引当金戻入額 124 億円を特別利益として計上しました。

2. 業績への影響

上記の減損損失につきましては、2025 年 3 月期の通期連結業績予想(2025 年 2 月 6 日公表)に織り込んでおり、見通しとの差異はございません。また、本件による減価償却費の減少は、本日公表の 2026 年 3 月期の通期連結業績予想に織り込み済みです。

なお、当該関係会社株式評価損、貸倒引当金繰入額、債務保証損失引当金繰入額、債務保証損失引当金戻入額は連結決算では消去されるため、2025年3月期の連結損益への影響はありません。

以 上